



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業

令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

積算書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名:設計作業

名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				7,258,000	
・直接人件費	1.000	式		7,258,000	
・・・直接人件費	1.000	式		7,258,000	
・・・設計作業費	1.000	式	6,356,000	6,356,000	1式当たり
S63007 現地調査(中央管理所及び南部第1F P)	1.000	式	700,000	700,000	歩A・単A S単 9号
S63003 資料の検討(中央管理所及び南部第1F P)	1.000	式	525,000	525,000	歩A・単A S単 2号
S63003 耐震性能照査(耐震検討条件の整理)	1.000	式	566,200	566,200	歩A・単A S単 3号
S63003 耐震性能照査(土木構造物)南部第1ファームボンド	1.000	式	1,416,100	1,416,100	歩A・単A S単 4号
S63003 耐震性能照査(建築構造物)中央管理所	1.000	式	1,732,800	1,732,800	歩A・単A S単 5号
S63003 耐震性能照査(建築杭基礎構造)中央管理所	1.000	式	654,000	654,000	歩A・単A S単 6号
S63003 照査(中央管理所及び南部第1F P)	1.000	式	200,700	200,700	歩A・単A S単 7号
S63003 点検とりまとめ(中央管理所及び南部第1F P)	1.000	式	560,800	560,800	歩A・単A S単 8号
合 計				6,355,600	
・・・設計作業費	1.000	式	175,000	175,000	1式当たり
S63007 移動基準日額(現地調査)	1.000	式	175,000	175,000	歩A・単A S単 10号
合 計				175,000	
・・・打合せ(設計)	1.000	式	727,000	727,000	1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.76日	2.000	回	159,390	318,780	歩A・単A S単 11号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.76日	3.000	回	136,206	408,618	歩A・単A S単 12号
合 計				727,398	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名: 設計作業

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S16001	*** S単 - 1号 *** ライトバン[ガリオン]・二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L 運転1日当たり算出		日	2,410		歩A・単A
S63003	*** S単 - 2号 *** 資料の検討(中央管理所及び南部第1F P) 設計労務(直接人件費内業)		式	525,000		歩A・単A
S63003	*** S単 - 3号 *** 耐震性能照査(耐震検討条件の整理) 設計労務(直接人件費内業)		式	566,200		歩A・単A
S63003	*** S単 - 4号 *** 耐震性能照査(土木構造物)南部第1ファームボンド 設計労務(直接人件費内業)		式	1,416,100		歩A・単A
S63003	*** S単 - 5号 *** 耐震性能照査(建築構造物)中央管理所 設計労務(直接人件費内業)		式	1,732,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 6号 *** 耐震性能照査(建築杭基礎構造)中央管理所 設計労務(直接人件費内業)		式	654,000		歩A・単A
S63003	*** S単 - 7号 *** 照査(中央管理所及び南部第1F P) 設計労務(直接人件費内業)		式	200,700		歩A・単A
S63003	*** S単 - 8号 *** 点検とりまとめ(中央管理所及び南部第1F P) 設計労務(直接人件費内業)		式	560,800		歩A・単A
S63007	*** S単 - 9号 *** 現地調査(中央管理所及び南部第1F P) 設計労務(直接人件費外業)		式	700,000		歩A・単A
S63007	*** S単 - 10号 *** 移動基準日額(現地調査) 設計労務(直接人件費外業)		式	175,000		歩A・単A
S63010	*** S単 - 11号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.76日		回	159,390		歩A・単A
S63010	*** S単 - 12号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.76日		回	136,206		歩A・単A
S63017	*** S単 - 13号 *** 旅費交通費(現地調査) 旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,1.00日,2日,4時間		式	15,615		歩A・単A
S63024	*** S単 - 14号 *** 業務報告書作成(その他) 業務報告書作成(その他) 1, A - 4以下,500,1, A - 4以下,厚手(金文字入)		式	12,920		歩A・単A
T00001	*** T単 - 1号 *** 打合せ(旅費・交通費) 着手前・最終		回	13,176		歩A・単A
T00002	*** T単 - 2号 *** 打合せ(旅費・交通費) 中間		回	13,176		歩A・単A

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名:設計作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 1号 ***					
S16001	ライトニングリジダン二輪駆動 ライトニングリジダン二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L 運転1日当たり算出		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)機械コード 単位が時間のみ 2)機械コード (同上)	M28121 M28121				
	3)機械損料算出区分 4)運転1日当たり運転時間(T)	運転1日当たり算出 6.0時間				
	5)運転日に対する供用日の割合(YC)	1.19				
	6)単価計上区分	機械損料等のみ				
	7)岩石補正区分	岩石補正なし				
	10)燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11)消耗部品の計上の有無	消耗部品を計上しない				
	13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品)	-				
	15)規格(消耗部品)	-				
M28121	ライトニングリジダン二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	1,000	日	2,410	2,410	
	合計				2,410	算出数量 1,000 各単位
	単価		各単位		2,410	
Y00001	単位					
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	資料の検討(中央管理所及び南部第1F P) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人				
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	3.00人 3.00人				
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	3.00人 0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	3,000	人	66,900	200,700	
R04004	技師(A)	3,000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)	3,000	人	48,500	145,500	
	合計				525,000	算出数量 1,000 式
	単価		式		525,000	
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	耐震性能照査(耐震検討条件の整理) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数	0.00人 0.00人				
	3)主任技師の人数 4)技師Aの人数	2.00人 4.00人				
	5)技師Bの人数 6)技師Cの人数	4.00人 0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	2,000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)	4,000	人	59,600	238,400	
R04005	技師(B)	4,000	人	48,500	194,000	
	合計				566,200	算出数量 1,000 式
	単価		式		566,200	
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	耐震性能照査(土木構造物)南部第1ファームpond 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名: 設計作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	7.00人				
	6)技師Cの人数	10.00人				
	7)技術員の人数	10.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)					
		3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)					
		7.000	人	48,500	339,500	
R04006	技師(C)					
		10.000	人	40,300	403,000	
R04007	技術員					
		10.000	人	36,100	361,000	
	合計				1,416,100	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,416,100	
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	耐震性能照査(建築構造物)中央管理所 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数	3.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	4)技師Aの人数	3.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数	9.00人		深夜時間:0.0		
	6)技師Cの人数	12.00人				
	7)技術員の人数	12.00人				
R04003	主任技師					
		3.000	人	66,900	200,700	
R04004	技師(A)					
		3.000	人	59,600	178,800	
R04005	技師(B)					
		9.000	人	48,500	436,500	
R04006	技師(C)					
		12.000	人	40,300	483,600	
R04007	技術員					
		12.000	人	36,100	433,200	
	合計				1,732,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,732,800	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	耐震性能照査(建築杭基礎構造)中央管理所 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	2)技師長の人数	0.00人		夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	3)主任技師の人数	1.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	4)技師Aの人数	1.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	5)技師Bの人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)					
		1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)					
		3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師(C)					
		5.000	人	40,300	201,500	
R04007	技術員					
		5.000	人	36,100	180,500	
	合計				654,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		654,000	
	*** S単 - 7号 ***					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名: 設計作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	照査(中央管理所及び南部第1F P) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	3)主任技師の人数	3.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	0.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	0.00人				深夜時間:0.0
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	66,900	200,700	
	合計				200,700	算出数量 1.000 式
	単価		式		200,700	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	点検とりまとめ(中央管理所及び南部第1F P) 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	3)主任技師の人数	1.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	2.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	3.00人				深夜時間:0.0
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の数	3.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師(C)	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員	3.000	人	36,100	108,300	
	合計				560,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		560,800	
	*** S単 - 9号 ***					
S63007	現地調査(中央管理所及び南部第1F P) 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	3)主任技師の人数	4.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	4.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	5)技師Bの人数	4.00人				深夜時間:0.0
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	4.000	人	66,900	267,600	
R04004	技師(A) 外業	4.000	人	59,600	238,400	
R04005	技師(B) 外業	4.000	人	48,500	194,000	
	合計				700,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		700,000	
	*** S単 - 10号 ***					
S63007	移動基準日額(現地調査) 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				制約作業時間:0.0 冬季補正:なし
	3)主任技師の人数	1.00人				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0
	4)技師Aの人数	1.00人				亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
						深夜時間:0.0

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名: 設計作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5) 技師Bの人数	1.00人				
	6) 技師Cの人数	0.00人				
	7) 技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B) 外業	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				175,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		175,000	
	*** S単 - 11号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工程, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.76日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	日			豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工程	一般工程		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	着手前・最終				
	3) 設計用主任技師人数	1.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.760日				
R04003	主任技師	1.260	人	66,900	84,294	
R04004	技師(A)	1.260	人	59,600	75,096	
	合計				159,390	算出数量 1.000 回
	単価		回		159,390	
	*** S単 - 12号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工程, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.76日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設計工程	一般工程		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 打合せ	中間		深夜時間: 0.0		
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.760日				
R04004	技師(A)	1.260	人	59,600	75,096	
R04005	技師(B)	1.260	人	48,500	61,110	
	合計				136,206	算出数量 1.000 回
	単価		回		136,206	
	*** S単 - 13号 ***					
S63017	旅費交通費(現地調査)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン, 1.00日, 2日, 4時間			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 交通機関区分	ライトバン		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	2) 高速道路往復料金(税別)	7,980円		深夜時間: 0.0		
	3) 鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	4) バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5) 船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6) 航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7) 往復移動日数	1.00日				
	8) ライトバン使用日数	2日				
	9) 時間区分	4時間				
	10) 技師長外業日数	0.000日				
	11) 主任技師外業日数	4.000日				
	12) 技師A外業日数	4.000日				
	13) 技師B外業日数	4.000日				
	14) 技師C外業日数	0.000日				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名:設計作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	15)技術員外業日数	0.000日				
	16)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,980	7,980	
M28121	ライトニング[ガソリン]二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合計				15,615	算出数量 1.000 式
	単価		式		15,615	
	*** S単 - 14号 ***					
S63024	業務報告書作成(その他)		式		1,000	歩A 当たり算出
	業務報告書作成(その他) 1. A - 4以下,500,1. A - 4以下,厚手(金文字入)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)報告書焼付部数(部)	1		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)報告書規格区分	A - 4以下		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)原稿枚数区分(枚)	500		深夜時間:0.0		
	4)表紙部数(部)	1				
	5)表紙規格区分	A - 4以下				
	6)表紙区分	厚手(金文字入)				
P43422	報告書焼付代(コピー) A - 4以下 500枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43450	報告書表紙代 厚手(金文字入) A - 4	1.000	部	6,170	6,170	
	合計				12,920	算出数量 1.000 式
	単価		式		12,920	

事業名		国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業			
業務名		令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務			
業務別業務名: 現地調査作業					
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費～機械経費				1,747,000	
・直接人件費～機械経費	1.000	式		1,747,000	
・・直接人件費～機械経費	1.000	式		1,747,000	
・・・直接人件費～機械経費	1.000	式	409,000	409,000	1式当たり
S63007 現地踏査(中央管理所)	1.000	式	189,750	189,750	歩A・単A S単 17号
S63007 現地踏査(南部第1F P)	1.000	式	63,250	63,250	歩A・単A S単 18号
S65004 鉄筋探査	3.000	箇所	3,973	11,919	歩A・単A S単 24号
S65005 はつり作業(コンクリート)	3.000	箇所	21,583	64,749	歩A・単A S単 25号
S65006 はつり部鉄筋調査	3.000	箇所	2,388	7,164	歩A・単A S単 26号
S65008 はつり部埋戻し	3.000	箇所	11,460	34,380	歩A・単A S単 27号
S65003 コンクリート強度推定調査(中央管理所)	6.000	測点	4,202	25,212	歩A・単A S単 22号
S65003 コンクリート強度推定調査(南部第1ファームバンド)	3.000	測点	4,202	12,606	歩A・単A S単 23号
合 計				409,030	
・・・直接人件費～機械経費	1.000	式	396,000	396,000	1式当たり
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質が-リグ(オルコア), 66,粘性土・シルト,,50m以下,鉛直下方	0.700	m	14,700	10,290	歩A・単A S単 5号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質が-リグ(オルコア), 66,砂・砂質土,,50m以下,鉛直下方	4.300	m	17,900	76,970	歩A・単A S単 6号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質が-リグ(オルコア), 66,礫混じり土砂,,50m以下,鉛直下方	3.400	m	34,700	117,980	歩A・単A S単 7号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤が-リグ(オルコア), 66,,軟岩,50m以下,鉛直下方	1.600	m	34,400	55,040	歩A・単A S単 8号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験,砂・砂質土,	4.000	回	10,400	41,600	歩A・単A S単 9号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験,礫混じり土砂,	4.000	回	14,900	59,600	歩A・単A S単 10号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験,軟岩,	2.000	回	17,100	34,200	歩A・単A S単 11号
合 計				395,680	
・・・直接人件費～機械経費	1.000	式	484,000	484,000	1式当たり
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質が-リグ(オルコア), 66,砂・砂質土,,50m以下,鉛直下方	3.000	m	17,900	53,700	歩A・単A S単 6号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質が-リグ(オルコア), 66,礫混じり土砂,,50m以下,鉛直下方	7.000	m	34,700	242,900	歩A・単A S単 7号
S62031 【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤が-リグ(オルコア), 66,,軟岩,50m以下,鉛直下方	1.000	m	34,400	34,400	歩A・単A S単 8号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験,砂・砂質土,	3.000	回	10,400	31,200	歩A・単A S単 9号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験,礫混じり土砂,	7.000	回	14,900	104,300	歩A・単A S単 10号
S62033 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験,軟岩,	1.000	回	17,100	17,100	歩A・単A S単 11号
合 計				483,600	
・・・資料とりまとめ	1.000	式	89,000	89,000	1式当たり
S62040 【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 2,0	1.000	業務	89,040	89,040	歩A・単A S単 15号
合 計				89,040	
・・・物理試験	1.000	式	32,000	32,000	1式当たり
P96002 土の細粒分含有率試験 試料0.5kg未満	3.000	試料	3,785	11,355	歩A・単A
P96004 土の含水比試験 3個/試料	3.000	試料	1,525	4,575	歩A・単A
P96002 土の細粒分含有率試験 試料0.5kg未満	3.000	試料	3,785	11,355	歩A・単A
P96004 土の含水比試験 3個/試料	3.000	試料	1,525	4,575	歩A・単A
合 計				31,860	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業					
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務					
業務別業務名: 現地調査作業						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単 - 1号 *** 運転手(特殊) 運転手(特殊)		人	29,800		歩A・単A
S02115	*** S単 - 2号 *** とび工 とび工		人	27,900		歩A・単A
S02115	*** S単 - 3号 *** 普通作業員 普通作業員		人	20,800		歩A・単A
S16001	*** S単 - 4号 *** トラック[クレーン装置付] トラック[クレーン装置付] ハイストラック2t積 2.0t吊,, 運転1時間当たり算出		時間	1,390		歩A・単A
S62031	*** S単 - 5号 *** 【機械ボーリング(地質調査用)】 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), 66, 粘性土・シルト,, 50m以下, 鉛直下方		m	14,700		歩A・単A
S62031	*** S単 - 6号 *** 【機械ボーリング(地質調査用)】 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), 66, 砂・砂質土,, 50m以下, 鉛直下方		m	17,900		歩A・単A
S62031	*** S単 - 7号 *** 【機械ボーリング(地質調査用)】 【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), 66, 礫混じり土砂,, 50m以下, 鉛直下方		m	34,700		歩A・単A
S62031	*** S単 - 8号 *** 【機械ボーリング(地質調査用)】 【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤ボーリング(オルコア), 66, 軟岩, 50m以下, 鉛直下方		m	34,400		歩A・単A
S62033	*** S単 - 9号 *** 【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 砂・砂質土,		回	10,400		歩A・単A
S62033	*** S単 - 10号 *** 【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 礫混じり土砂,		回	14,900		歩A・単A
S62033	*** S単 - 11号 *** 【サウンディング及び原位置試験】 【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 軟岩,		回	17,100		歩A・単A
S62036	*** S単 - 12号 *** 【足場仮設】 【足場仮設】 平坦地足場, 高さ0.3m以下, 50m以下		箇所	64,300		歩A・単A
S62037	*** S単 - 13号 *** 【準備及び跡片付け】 【準備及び跡片付け】		業務	277,000		歩A・単A
S62039	*** S単 - 14号 *** 【その他間接調査費】 【その他間接調査費】 0箇所, 2箇所, 2箇所		業務	58,780		歩A・単A
S62040	*** S単 - 15号 *** 【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 2,0		業務	89,040		歩A・単A
S62047	*** S単 - 16号 *** 【地盤情報検定費】 【地盤情報検定費】 A 検定		本	2,000		歩A・単A
S63007	*** S単 - 17号 *** 現地踏査(中央管理所) 設計労務(直接人件費外業)		式	189,750		歩A・単A
S63007	*** S単 - 18号 *** 現地踏査(南部第1F P) 設計労務(直接人件費外業)		式	63,250		歩A・単A
S63007	*** S単 - 19号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	126,500		歩A・単A
S63007	*** S単 - 20号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	76,400		歩A・単A
S63009	*** S単 - 21号 *** 調査労務(直接人件費外業) 調査労務(直接人件費外業)		式	133,900		歩A・単A
S65003	*** S単 - 22号 *** コンクリート強度推定調査(中央管理所)					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名:現地調査作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	運転手(特殊)		人		1,000	歩A 当たり算出
	運転手(特殊)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01021 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01021	運転手(特殊)	1.000	人	29,800	29,800	
	合計				29,800	算出数量 1.000 人
	単価				29,800	
*** S単 - 2号 ***						
S02115	とび工		人		1,000	歩A 当たり算出
	とび工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01012 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01012	とび工	1.000	人	27,900	27,900	
	合計				27,900	算出数量 1.000 人
	単価				27,900	
*** S単 - 3号 ***						
S02115	普通作業員		人		1,000	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01003	普通作業員	1.000	人	20,800	20,800	
	合計				20,800	算出数量 1.000 人
	単価				20,800	
*** S単 - 4号 ***						
S16001	トラック[クレーン装置付]		時間		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 2.0t吊...運転 1時間当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード 単位が時間のみ 2)機械コード(同上)	M03101 M03101		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)機械損料算出区分 4)運転 1日当たり運転時間(T)	運転 1時間当たり算出 5.8時間				
	5)運転日に対する供用日の割合(YC)	1.23				
	6)単価計上区分	機械損料等のみ				
	7)岩石補正区分	岩石補正なし				
	10)燃料消費量(入力の場合)	0.0				
	11)消耗部品の計上の有無	消耗部品を計上しない				
	13)消耗部品の適用条件(2)	消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品)	-				
	15)規格(消耗部品)	-				
M03101	トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 2.0t吊	1.000	時間	1,390	1,390	
	合計				1,390	算出数量 1.000 各単位
	単価		各単位		1,390	
Y00001	単位					
*** S単 - 5号 ***						
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1,000 m	歩A 当たり算出

事業名 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業						
業務名 令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務						
業務別業務名: 現地調査作業						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), 66, 粘性土・シルト, 50m以下, 鉛直下方			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業区分	土質ボーリング(オルコア)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 孔径区分	66		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 土質区分	粘性土・シルト		深夜時間: 0.0		
	5) せん孔深度	50m以下				
	6) せん孔方向	鉛直下方				
A30086	土質ボーリング(オルコア) 深度50m以下) 66mm 粘性土・シルト 鉛直下方	1.000	m	14,700	14,700	
	合計				14,700	算出数量 1.000 m
	単価		m		14,700	
R04041	地質調査技師 外業	0.080	人	56,000	4,480	
R04042	主任地質調査員 外業	0.170	人	43,800	7,446	
R04043	地質調査員 外業	0.170	人	34,100	5,797	
	*** S単 - 6号 ***					
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), 66, 砂・砂質土, 50m以下, 鉛直下方			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業区分	土質ボーリング(オルコア)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 孔径区分	66		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 土質区分	砂・砂質土		深夜時間: 0.0		
	5) せん孔深度	50m以下				
	6) せん孔方向	鉛直下方				
A30087	土質ボーリング(オルコア) 深度50m以下) 66mm 砂・砂質土 鉛直下方	1.000	m	17,900	17,900	
	合計				17,900	算出数量 1.000 m
	単価		m		17,900	
R04041	地質調査技師 外業	0.100	人	56,000	5,600	
R04042	主任地質調査員 外業	0.200	人	43,800	8,760	
R04043	地質調査員 外業	0.200	人	34,100	6,820	
	*** S単 - 7号 ***					
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 土質ボーリング(オルコア), 66, 礫混じり土砂, 50m以下, 鉛直下方			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業区分	土質ボーリング(オルコア)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 孔径区分	66		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 土質区分	礫混じり土砂		深夜時間: 0.0		
	5) せん孔深度	50m以下				
	6) せん孔方向	鉛直下方				
A30088	土質ボーリング(オルコア) 深度50m以下) 66mm 礫混じり土砂 鉛直下方	1.000	m	34,700	34,700	
	合計				34,700	算出数量 1.000 m
	単価		m		34,700	
R04041	地質調査技師 外業	0.150	人	56,000	8,400	
R04042	主任地質調査員 外業	0.290	人	43,800	12,702	
R04043	地質調査員 外業	0.290	人	34,100	9,889	
	*** S単 - 8号 ***					
S62031	【機械ボーリング(地質調査用)】		m		1.000 m	歩A 当たり算出
	【機械ボーリング(地質調査用)】 岩盤ボーリング(オルコア), 66, 軟岩, 50m以下, 鉛直下方			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 作業区分	岩盤ボーリング(オルコア)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 孔径区分	66		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	4) 岩区分	軟岩		深夜時間: 0.0		
	5) せん孔深度	50m以下				
	6) せん孔方向	鉛直下方				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務				

業務別業務名: 現地調査作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
A30021	岩盤ボーリング(深度5.0m以下) 66mm 軟岩 鉛直下方	1.000	m	34,400	34,400	
	合計				34,400	算出数量 1.000 m
	単価		m		34,400	
R04041	地質調査技師 外業	0.130	人	56,000	7,280	
R04042	主任地質調査員 外業	0.250	人	43,800	10,950	
R04043	地質調査員 外業	0.250	人	34,100	8,525	
	*** S単 - 9号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 砂・砂質土,			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 施工区分 2) 規格区分	標準貫入試験 砂・砂質土		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
A30052	標準貫入試験 砂・砂質土	1.000	回	10,400	10,400	
	合計				10,400	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		10,400	
R04041	地質調査技師 外業	0.040	人	56,000	2,240	
R04042	主任地質調査員 外業	0.070	人	43,800	3,066	
R04043	地質調査員 外業	0.070	人	34,100	2,387	
	*** S単 - 10号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 礫混じり土砂,			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 施工区分 2) 規格区分	標準貫入試験 礫混じり土砂		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
A30053	標準貫入試験 礫混じり土砂	1.000	回	14,900	14,900	
	合計				14,900	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		14,900	
R04041	地質調査技師 外業	0.050	人	56,000	2,800	
R04042	主任地質調査員 外業	0.090	人	43,800	3,942	
R04043	地質調査員 外業	0.090	人	34,100	3,069	
	*** S単 - 11号 ***					
S62033	【サウンディング及び原位置試験】		回		1,000 [各単位]	歩A 当たり算出
	【サウンディング及び原位置試験】 標準貫入試験, 軟岩,			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 施工区分 2) 規格区分	標準貫入試験 軟岩		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
A30055	標準貫入試験 軟岩	1.000	回	17,100	17,100	
	合計				17,100	算出数量 1.000 [各単位]
	単価		[各単位]		17,100	
R04041	地質調査技師 外業	0.050	人	56,000	2,800	
R04042	主任地質調査員 外業	0.090	人	43,800	3,942	
R04043	地質調査員 外業	0.090	人	34,100	3,069	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務				

業務別業務名: 現地調査作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 12号 ***						
S62036	【足場仮設】 【足場仮設】 平坦地足場, 高さ0.3m以下, .50m以下		箇所		1,000	歩A 当たり算出
	1) 施工区分	平坦地足場		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0	
	2) 規格	高さ0.3m以下		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし	
	3) 深度区分	50m以下		深夜時間: 0.0	超勤時間: 0.0	
A30130	平坦地足場 板材足場 (0 . 3 m以下)	1.000	箇所	64,300	64,300	
	合計				64,300	算出数量 1.000 箇所
	単価		箇所		64,300	
R04042	主任地質調査員 外業	0.250	人	43,800	10,950	
R04043	地質調査員 外業	0.500	人	34,100	17,050	
*** S単 - 13号 ***						
S62037	【準備及び跡片付け】 【準備及び跡片付け】		業務		1,000	歩A 当たり算出
	1) 準備及び跡片付け	計上する		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0	
				豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし	
				深夜時間: 0.0	超勤時間: 0.0	
A30141	準備及び跡片付け	1.000	業務	277,000	277,000	
	合計				277,000	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		277,000	
R04041	地質調査技師 外業	1.000	人	56,000	56,000	
R04042	主任地質調査員 外業	1.000	人	43,800	43,800	
R04043	地質調査員 外業	0.500	人	34,100	17,050	
*** S単 - 14号 ***						
S62039	【その他間接調査費】 【その他間接調査費】 0箇所, 2箇所, 2箇所		業務		1,000	歩A 当たり算出
	1) 環境保全	0箇所		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0	
	2) 調査孔閉塞	2箇所		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし	
	3) 給水費	2箇所		深夜時間: 0.0	超勤時間: 0.0	
A30143	環境保全 仮囲い	0.000	箇所	57,600	0	
A30144	調査孔閉塞	2.000	箇所	7,390	14,780	
A30146	給水費 (ポンプ 運転) 2.0m以上 1.5.0m以下	2.000	箇所	22,000	44,000	
	合計				58,780	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		58,780	
R04042	主任地質調査員 外業	0.000	人	43,800	0	
R04043	地質調査員 外業	0.000	人	34,100	0	
R04042	主任地質調査員 外業	0.220	人	43,800	9,636	
R04043	地質調査員 外業	0.220	人	34,100	7,502	
*** S単 - 15号 ***						
S62040	【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 【資料整理とりまとめ(一般調査業務費)】 2.0		業務		1,000	歩A 当たり算出
	1) 対象土質サ-リク' 本数	2		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0	
	2) 対象岩盤サ-リク' 本数	0		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし	
				深夜時間: 0.0	超勤時間: 0.0	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名: 現地調査作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
A30153	資料整理とりまとめ 一般調査業務費	0.840	業務	106,000	89,040	
	合計				89,040	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		89,040	
	*** S単 - 16号 ***					
S62047	【地盤情報検定費】		本		1,000 本	歩A 当たり算出
	【地盤情報検定費】 A検定			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)検定区分	A検定		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
A30171	地盤情報検定費 A検定	1.000	本	2,000	2,000	
	合計				2,000	算出数量 1.000 本
	単価				2,000	
	*** S単 - 17号 ***					
S63007	現地踏査(中央管理所) 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.50人				
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.500	人	66,900	100,350	
R04004	技師(A) 外業	1.500	人	59,600	89,400	
	合計				189,750	算出数量 1.000 式
	単価		式		189,750	
	*** S単 - 18号 ***					
S63007	現地踏査(南部第1F P) 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人				
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A) 外業	0.500	人	59,600	29,800	
	合計				63,250	算出数量 1.000 式
	単価		式		63,250	
	*** S単 - 19号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名: 現地調査作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				126,500	算出数量 1.000 式
	単価		式		126,500	
	*** S単 - 20号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				76,400	算出数量 1.000 式
	単価		式		76,400	
	*** S単 - 21号 ***					
S63009	調査労務(直接人件費外業) 調査労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)地質調査技師の人数	1.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)主任地質調査員の人数	1.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地質調査員の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
R04041	地質調査技師 外業	1.000	人	56,000	56,000	
R04042	主任地質調査員 外業	1.000	人	43,800	43,800	
R04043	地質調査員 外業	1.000	人	34,100	34,100	
	合計				133,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		133,900	
	*** S単 - 22号 ***					
S65003	コンクリート強度推定調査(中央管理所)		測点		1.000 日	歩A 当たり算出
	コンクリート強度推定調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)強度推定調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,100	36,100	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		76,400	7,640	
	合計				84,040	算出数量 20.000 測点
	単価		測点		4,202	
	*** S単 - 23号 ***					
S65003	コンクリート強度推定調査(南部第1ファームpond)		測点		1.000 日	歩A 当たり算出
	コンクリート強度推定調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名:現地調査作業

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)強度推定調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,100	36,100	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		76,400	7,640	
	合計				84,040	算出数量 20.000 測点
	単価		測点		4,202	
	*** S単 - 24号 ***					
S65004	鉄筋探査		箇所		1.000 日	歩A 当たり算出
	鉄筋調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鉄筋調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,100	36,100	
Y00004	機械経費 30.0%	0.300		76,400	22,920	
	合計				99,320	算出数量 25.000 箇所
	単価		箇所		3,973	
	*** S単 - 25号 ***					
S65005	はつり作業(コンクリート)		箇所		1.000 日	歩A 当たり算出
	コンクリートはつり作業			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)コンクリートはつり作業	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,100	36,100	
Y00004	機械経費 10.0%	0.100		76,400	7,640	
Y00004	材料費 3.0%	0.030		76,400	2,292	
	合計				86,332	算出数量 4.000 箇所
	単価		箇所		21,583	
	*** S単 - 26号 ***					
S65006	はつり部鉄筋調査		箇所		1.000 日	歩A 当たり算出
	はつり部鉄筋調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)はつり部鉄筋調査	計上する		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04006	技師(C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				76,400	算出数量 32.000 箇所
	単価		箇所		2,388	
	*** S単 - 27号 ***					
S65008	はつり部埋戻し		箇所		1.000 日	歩A 当たり算出

事業名 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
 業務名 令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務

業務別業務名:現地調査作業(地質解析)

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S62043	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】		業務		1,000	歩A 当たり算出
	【資料整理とりまとめ(解析等調査業務費)】 2.0			時間の制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象土質' -リク' 本数	2		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象岩盤' -リク' 本数	0		基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	超勤時間:0.0	
A30165	資料整理とりまとめ<新積算法> 解析等調査業務費<新積算法単価>	0.840	業務	90,000	75,600	
	合計				75,600	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		75,600	

令和6年度
国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
南薩地区施設耐震対策検討他業務

特別仕様書

九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

第1-1条 (適用範囲)

令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設耐震対策検討他業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書(設)」という。)、
「地質・土質調査業務共通仕様書」(以下「共通仕様書(地)」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1-2条 (目的)

本業務は、国営農業水利事業「南薩地区」で造成された施設の耐震性能照査他を行うものである。

第1-3条 (場所)

本業務の対象場所は、鹿児島県指宿市地内で別添位置図に示すとおりである。

第1-4条 (土地への立入り等)

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書(設)第1-16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1-5条 (履行確実性評価の達成状況の確認)

本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格(以下、「調査基準価格」という。)を下回る金額で受注した場合においては、入札説明書に示す履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

1. 審査項目 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
2. 審査項目 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
3. その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
4. 業務成果品のミス、不備等

第1-6条 (一般事項)

業務請負契約書及び共通仕様書(設)に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
3. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

第1-7条 (管理技術者)

1. 管理技術者は、共通仕様書(設)第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する 学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2. 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

第1－8条（照査技術者）

1. 照査技術者は、共通仕様書(設)第1－7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は、次のとおりである。

資格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する 学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2. 共通仕様書(設)第1－7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- (1) 業務作業計画作成時
- (2) 現地調査結果とりまとめ及び物性値の整理完了時
- (3) 耐震性能照査検討時
- (4) 耐震性能照査結果とりまとめ時
- (5) その他、監督職員が指示した場合

3. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1－9条（担当技術者）

担当技術者は共通仕様書(設)第1－8条によるものとする。

第1－10条（配置技術者の確認）

共通仕様書(設)第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書(設)第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職および担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1－11条（保険加入）

受注者は、共通仕様書(設)第1－37条に記載されている保険に加入している旨を業務計画書に明

示しなければならない。また監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条（適用する図書）

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月	対象施設
1	土地改良事業設計指針「耐震設計」	(社)農業農村工学会	平成27年5月	全施設
2	官庁施設の総合耐震診断・改修基準	国土交通省大臣官房 官庁営繕部	平成8年10月	中央管理所
3	土地改良事業設計指針「ファームポンド」	(社)農業農村工学会	平成11年3月	南部第1FP
4	既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準同解説	一財)日本建築防災協会	平成29年7月	中央管理所

第2-2条（作業条件）

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

1. 作業の実施にあたっては、施設管理者との調整や立会い等が必要なため、具体的な作業計画を立案し、監督職員と事前打合せを行ったうえで、監督職員及び施設管理者と十分打合せを行い手戻りのないよう留意しなければならない。
2. 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
3. 現地調査に伴い施設内に立入る場合は、監督職員と打合せを行い施設管理者と調整を実施するものとする。
4. 現地調査の結果、仮設等が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。
5. 作業上、支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議するものとする。

第2-3条（対象施設）

本業務の対象となる施設等は次のとおりである。

なお、詳細については別紙-1【対象施設一覧表】による。

(土木構造物) 南部第1ファームポンド (RC構造物 (逆T型擁壁) + 基礎工)
(建屋) 中央管理所 (建屋 + 基礎工)

第2-4条（参考図書）

本業務の参考にする図書は、共通仕様書（設）第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	図書・資料名称	発 行 所	制定(発行)年月
1	コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針 -2022-	(公社)日本コンクリート工学会	令和4年6月
2	コンクリート診断技術 '23		令和5年5月
3	コンクリート標準示方書 (設計編)	(公社) 土木学会	令和5年3月
4	コンクリート標準示方書 (施工編)		平成30年3月

5	コンクリート標準示方書（維持管理編）		令和5年3月
6	農業水利施設のコンクリート構造物調査・評価・対策工法選定マニュアル	農林水産省農村振興局	平成19年4月
7	農業水利施設の機能保全に関する調査計画の参考資料(計画編・調査編)(案)		平成30年3月

第2-5条（貸与資料）

貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸与資料	数量
1	土地改良施設整理台帳付属図面	1式
2	南薩地区事業誌、事業成績書、施設補修履歴等	1式
3	令和3年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設機能診断調査業務 報告書	1式
4	令和4年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設機能診断調査業務 報告書	1式
5	令和5年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設機能診断調査業務 報告書	1式
6	令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業南薩地区施設機能診断調査他業務 報告書	1式
7	平成6年度 国営土地改良事業地区調査南薩地区耐震対策検討その他業務 報告書	1式

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第2-6条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2-4条、第2-5条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
2. 参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第2-7条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

業務名	業務実施期間（予定）
令和7年度 国営土地改良事業地区調査南薩地区事業計画書策定その他業務	令和7年4月下旬 ～令和8年3月中旬
令和7年度 国営土地改良事業地区調査南薩地区営農計画及び費用対効果更新業務	令和7年8月 ～令和8年3月上旬

第3章 作業内容

第3-1条（作業項目及び数量）

1. 本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。
 なお、詳細は別紙-1【対象施設一覧表】、別紙-2【設計作業項目内訳表】、別紙-3【現地調査作業】に示すものとする。

作業項目表（「F P」：ファームポンドを示す。）

作業項目		数量	備考
I. 設計作業（耐震設計作業）			
1. 現地調査	現地調査 （中央管理所及び南部第1 F P）	1 式	
2. 資料の検討	資料の検討 （中央管理所及び南部第1 F P）	1 式	
3. 耐震性能照査			
3-1. 耐震検討条件の整理	（中央管理所及び南部第1 F P）	1 式	
3-2. 耐震性能照査 （土木構造物）	（南部第1 F P）	1 式	
3-3. 耐震性能照査 （建築構造物）	（中央管理所）	1 式	
3-4. 耐震性能照査 （杭基礎構造）	（中央管理所）	1 式	
4. 照査		1 式	
5. 点検とりまとめ		1 式	
II. 現地調査作業（地質調査作業）			
1. 施設状況調査	施設状況調査 （中央管理所及び南部第1 F P）	1 式	
2. 一般調査	一般調査 （中央管理所及び南部第1 F P）	1 式	
3. 物理試験	物理試験 （中央管理所及び南部第1 F P）	1 式	
III. 現地調査作業（解析作業）			
1. 解析作業	解析作業 （中央管理所及び南部第1 F P）	1 式	

2. 現地調査作業における、調査箇所及び数量については、監督職員の指示により別途追加することがある。

第3-2条（作業の留意点）

業務の実施あたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- はつり部鉄筋調査を行う際は構造物への影響が最小限となるよう配慮する。
 なお、削孔後は既存施設の機能を損なわないよう無収縮モルタル等により復旧を行うものとする。
- 別紙-2 現地調査において著しく機能が低下している施設を発見した場合は、遅滞なく監督職員へ報告するものとする。
- 現地踏査等施設の状況確認においては、できる限り施設管理者の同行により意見・助言を受けて実

施するものとする。

4. 対策内容の検討にあたっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
5. 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
6. 第2-4条、第2-5条及び共通仕様書(設)に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
7. 機能保全対策シナリオの検討にあたっては、最新の新素材、新工法などの技術情報の収集に努めた上で、比較検討を行う。新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース(NNTD)及び新技術情報システム(NETIS)等を積極的に活用しなければならない。
 - ・農業農村整備民間技術情報データベース(NNTD)については、
<http://www.nn-techinfo.jp> を参照。
 - ・新技術情報システム(NETIS)については、
<http://www.netis.mlit.go.jp/NETIS> を参照。
8. 対策内容の検討にあたっては、事業への適用性及び施設管理者の管理体制等を総合的に検討する。
9. 農業水利ストック情報データの更新は、機能診断情報記入用Excelファイルによる入力のほか、登録情報データ外部入出力機能等を適宜使用することを基本とするが、作業方法、内容等について監督職員と十分協議を行った上作業を行うものとする。なお、作成した電子データは成果物に含むものとする。
10. ボーリング調査の調査方法は、共通仕様書(地)第3-3条に基づくものとする。
11. ボーリング調査の詳細位置は監督職員と打合せのうえ決定するものとする。
12. 標準貫入試験は、各ボーリング孔において、地表より1m毎に実施するものとする。なお、試験方法は、共通仕様書(地)第5-3条に基づくものとする。
13. ボーリング調査の打止め深度について、N値50以上を確認後に完了を想定しているが、それによらない場合は、監督職員と別途協議をする。
14. ボーリング成果は、共通仕様書(地)第1-17条に基づき、地盤情報を別途定める検定に関する技術を有する第三者機関による検定を受けた上で、発注者が指定する地盤情報データベースに登録しなければならない。

なお、検定の申込にあたり、地盤情報の公開・利用の可否について、発注者と協議を行うこととする。
15. 物理試験の資料については、調査ボーリングでコアリングより採取するものとするが、採取深度については監督職員と協議するものとする。

第4章 打合せ

第4-1条(打合せ)

共通仕様書(設)第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。
また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- 初回 設計作業着手前の段階
- 第2回 中間打合せ(現地調査結果とりまとめ及び物性値の整理完了段階)
- 第3回 中間打合せ(耐震性能照査検討段階)
- 第4回 中間打合せ(耐震性能照査結果とりまとめ段階)
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記

の打合せの都度、内容について監督職員と相互に確認するものとする。

但し、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会の上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書（設）第1-11条に定める業務計画に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

第5-1条（成果物）

成果物を共通仕様書（設）第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1 成果物の電子媒体（CD-R 若しくはDVD-R）正副2部
- 2 成果物の出力1部（黒色（JIS Z8102：2001に規定する色No.269）表紙、金文字製本）
なお、報告書の最前部には、本業務の要約版を掲載するものとし、その内容は、別途監督職員の指示によるものとする。

第5-2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

鹿児島県鹿児島市喜入中名町1000-28
九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所 薩摩支所

第6章 契約変更

第6-1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- 1 第2-2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。
- 2 第3-1条「作業項目及び数量」及び第3-2条「作業の留意点」の内容に変更が生じた場合。
- 3 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- 4 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- 5 履行期間の変更が生じた場合。
- 6 関係機関等の対外的協議等により、設計計画等に変更が生じた場合。
- 7 その他

第7章 定めなき事項

第7-1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【対象施設一覧表】

○ 施設一覧表

施設名称・対象構造物	施設延長（規模）		備考
	構造物の規模等	数量	
1. 建築構造物			
1) 中央管理所（水管理施設）			
建屋	RC造、地上2階建式 建築面積；166 m ² （延床面積 335 m ² ） 基礎形式：杭基礎	1式	
水管理制御設備	情報伝達系(TM/TC 親局装置, TM/TC 子局装置, 孫局装置, 中継装置) 論理部情報処理系(入出力装置, レーザープリンタ) HMI 情報処理系(データ処理装置, 表示記録用端末装置) 監視制御系(グラフィックパネル, 池田湖水位モニタ, 警報盤, 監視操作卓) 現場系(雨量計, 水位計, 流量計, 圧力計, 開度計) 伝送回線系(自営メタルケーブル, 無線回線) 電源系(直流電源装置, UPS, 耐雷トランス)	1式	
2. 土木構造物『パイプライン附帯施設(ファームポンド)』			
1) 南部第1ファームポンド			
擁壁	RC 擁壁(逆 T 型) V=11,720 m ³ B48m×L42m 有効水深 h=6.0m	1式	

○ 耐震設計作業（中央管理所、南部第1ファームポンド）

作業項目	作業内容	備考
1. 現地調査	対象施設の現況について調査し、業務実施計画策定、耐震性能照査に係る必要な現地調査を行う。 ○ 対象施設 ・中央管理所 ・南部第1ファームポンド	
2. 資料の検討	施設状況調査、耐震性能照査の検討のための資料収集及び貸与資料の内容を把握し作業計画を策定する。 ○ 対象施設 ・中央管理所 ・南部第1ファームポンド	
3. 耐震性能照査 3-1. 耐震検討条件の整理	貸与資料より耐震性能照査に必要な地盤物性値等の耐震検討条件（液状化判定を含む）を整理する。 ○ 対象施設 ・中央管理所 ・南部第1ファームポンド	
3-2. 耐震性能照査 （土木構造物）	施設状況調査の結果を基に下記の土木構造物について、第2-1条 適用する図書に基づき、重要度区分を確認するものとする。なお、重要度区分に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 なお、耐震性能照査は第2-4条（参考図書）に示す設計基準等に基づき行うものとする。 また、南部第1ファームポンドは杭基礎構造の耐震照査を含む。 ○ 対象施設 ・南部第1ファームポンド（重要度区分：B） （施設概要については別紙-1を参照。）	
3-3. 耐震性能照査 （建築構造物）	施設状況調査の結果を基に、中央管理所（建築構造物）について、「官庁施設の総合耐震診断・改修基準」に基づき耐震性能照査を行う。 ○ 対象施設 ・中央管理所（耐震安全性能の分類：Ⅱ類） （RC造地上2階式延床面積335㎡、基礎形式：杭基礎）	
3-4. 耐震性能照査 （建築杭基礎構造）	中央管理所（下部構造：杭基礎）について、「官庁施設の総合耐震診断・改修基準」に基づき耐震性能照査を行う。 ○ 対象施設 ・中央管理所（耐震安全性能の分類：Ⅱ類） （RC造地上2階式 延床面積335㎡、基礎形式：杭基礎）	
4. 照査	照査計画書に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
5. とりまとめ	各作業項目のとりまとめ及び報告書の作成を行う。	

【現地調査作業】

1. 現地調査作業項目一覧表（耐震調査作業）

作業項目	作業内容	備考
1. 施設状況調査	耐震性能照査を行うため、建屋躯体の配筋状況（ピッチ、鉄筋径）及びコンクリートの劣化状況確認に必要な以下の調査を行う。	
1-1. 現地踏査	中央管理所（建屋）について、下記の定点調査の調査位置選定を把握するための現地踏査を行う。 ○対象施設 ・中央管理所（RC造 地上2階式延床面積335㎡）	
	南部第1ファームポンドについて、下記の定点調査の調査位置選定を把握するための現地踏査を行う。 ○対象施設 ・南部第1ファームポンド（RC擁壁（逆T型）、容量=11,720 m ³ 、B48m×L42m、有効水深=6m）	
1-2. 定点調査	1-1. で現地踏査を行った中央管理所（建屋）において鉄筋探査、はつり作業、はつり部鉄筋調査、はつり部埋戻し、コンクリート強度推定調査を下記の通り行うものとするが、詳細は監督職員と協議するものとする。 ○対象施設 ● 中央管理所（RC造 地上2階式 延床面積335㎡、耐震安全性能分類：Ⅱ類） ・鉄筋探査(60cm×60cm)＋はつり作業(コンクリート)＋鉄筋調査＋はつり埋戻し : 3箇所（梁、柱、壁） ・コンクリート強度推定調査 : 1階3箇所、2階3箇所	
	1-1. で現地踏査を行った南部第1ファームポンドにおいて、コンクリート強度推定調査を下記の通り行うものとするが、詳細は監督職員と協議するものとする。 ○対象施設 ● 南部第1ファームポンド（RC擁壁（逆T型）、容量=11,720 m ³ 、B48m×L42m、有効水深=6m） ・コンクリート強度推定調査 : 3箇所	

2. 現地調査作業項目一覧表（耐震調査作業）

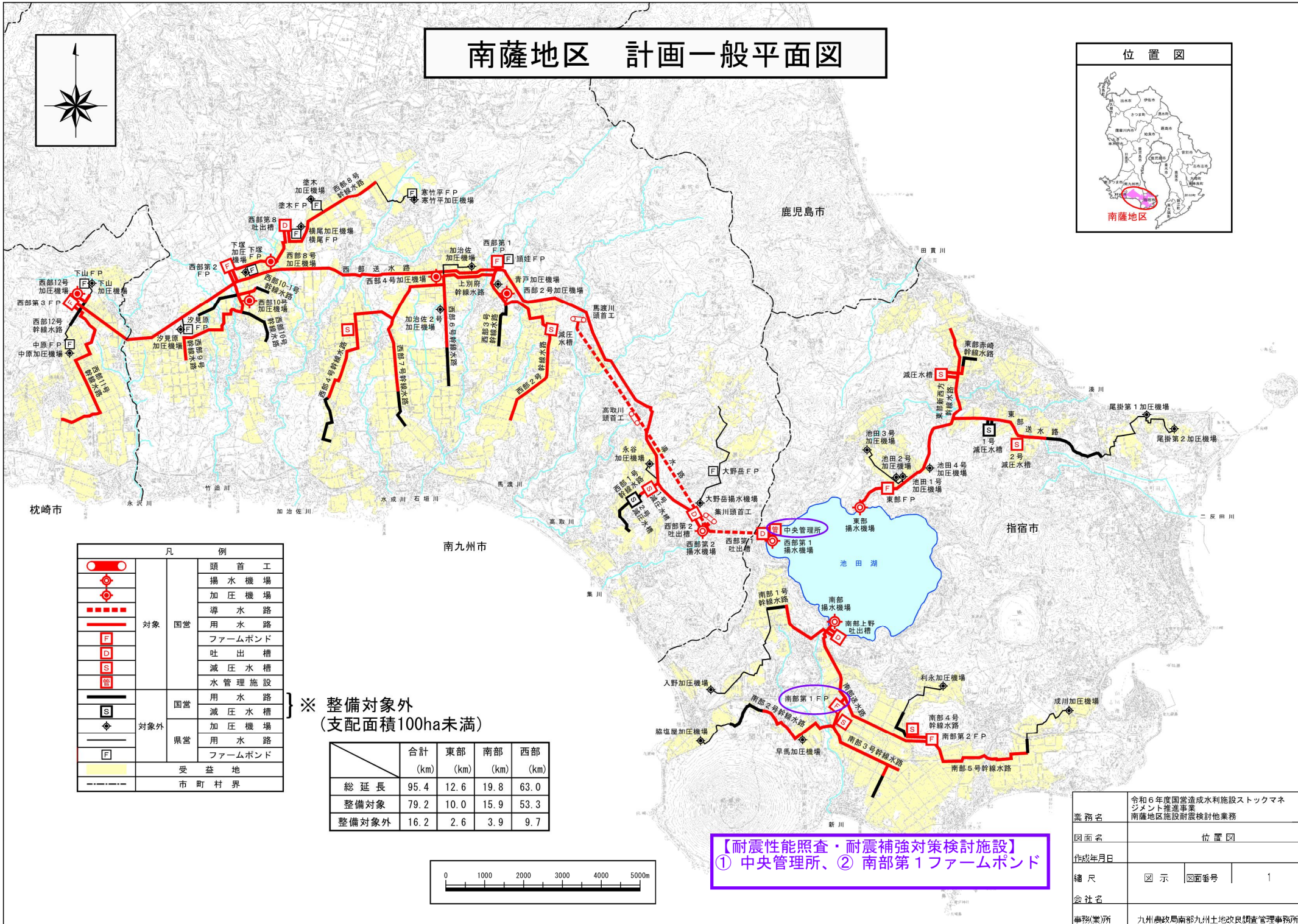
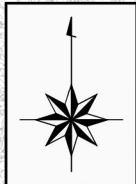
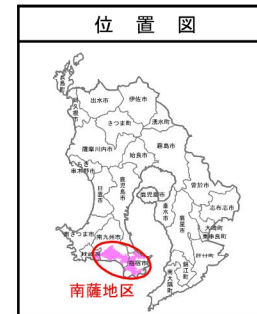
作業項目	規格	作業条件	単位	数量	備考
1. 運搬費・仮設工・準備費等（中央管理所）					
1) 定点調査用足場工		H=2.1m、16掛m ²	式	1	

3. 現地調査作業項目一覧表（地質調査作業）

作業項目	規格	作業条件	単位	数量	備考
1. 一般調査					
1) 調査ボーリング (R7B-1)	(中央管理所)		m	(10.0)	
1)-1. 土質ボーリング	φ 66、オールコア	粘性土	m	0.7	
1)-2. 土質ボーリング	φ 66、オールコア	砂質土	m	4.3	
1)-3. 土質ボーリング	φ 66、オールコア	レキ混じり土砂	m	3.4	
1)-4. 岩盤ボーリング	φ 66、オールコア	軟岩	m	1.6	
2) 調査ボーリング (R7B-2)	(南部第1ファームポンド)			(11.0)	
2)-1. 土質ボーリング	φ 66、オールコア	砂質土	m	3.0	
2)-2. 土質ボーリング	φ 66、オールコア	レキ混じり土砂	m	7.0	
2)-3. 岩盤ボーリング	φ 66、オールコア	軟岩	m	1.0	
3) 標準貫入試験					
3)-1. 標準貫入試験	(中央管理所)	砂質土	回	4	10回
3)-2. 標準貫入試験	(中央管理所)	レキ混じり土砂	回	4	
3)-3. 標準貫入試験	(中央管理所)	軟岩	回	2	
3)-4. 標準貫入試験	(南部第1ファームポンド)	砂質土	回	3	11回
3)-5. 標準貫入試験	(南部第1ファームポンド)	レキ混じり土砂	回	7	
3)-6. 標準貫入試験	(南部第1ファームポンド)	軟岩	回	1	
4) 資料とりまとめ					
資料とりまとめ	(一般調査)		業務	1	
2. 物理試験					
1) 土の細粒分含有率試験	JIS A 1223	中央管理所	試料	3	
2) 土の含水比試験	JIS A 1203	中央管理所	試料	3	
3) 土の細粒分含有率試験	JIS A 1223	南部第1ファームポンド	試料	3	
4) 土の含水比試験	JIS A 1203	南部第1ファームポンド	試料	3	
3. 運搬費・仮設工・準備費等（地質調査）					
4)-1. 運搬費		ボーリング機材運搬	式	1	
4)-2. 準備及び跡片付け			業務	1	
4)-3. 仮設足場工		平坦地	箇所	2	
4)-4. その他間接費		環境保全、閉塞、給水費	箇所	2	
4. 解析作業					
1) 資料整理とりまとめ		2孔	式	1	

南薩地区 計画一般平面図

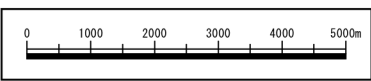
位置図



凡		例	
対象	国営		頭首工
			揚水機場
			加圧機場
			導水路
			用水路
対象外	国営		ファームポンド
			吐出槽
			減圧水槽
			水管理施設
			用水路
対象外	県営		減圧水槽
			加圧機場
			用水路
			ファームポンド
			受益地
			市町村界

※ 整備対象外
(支配面積100ha未満)

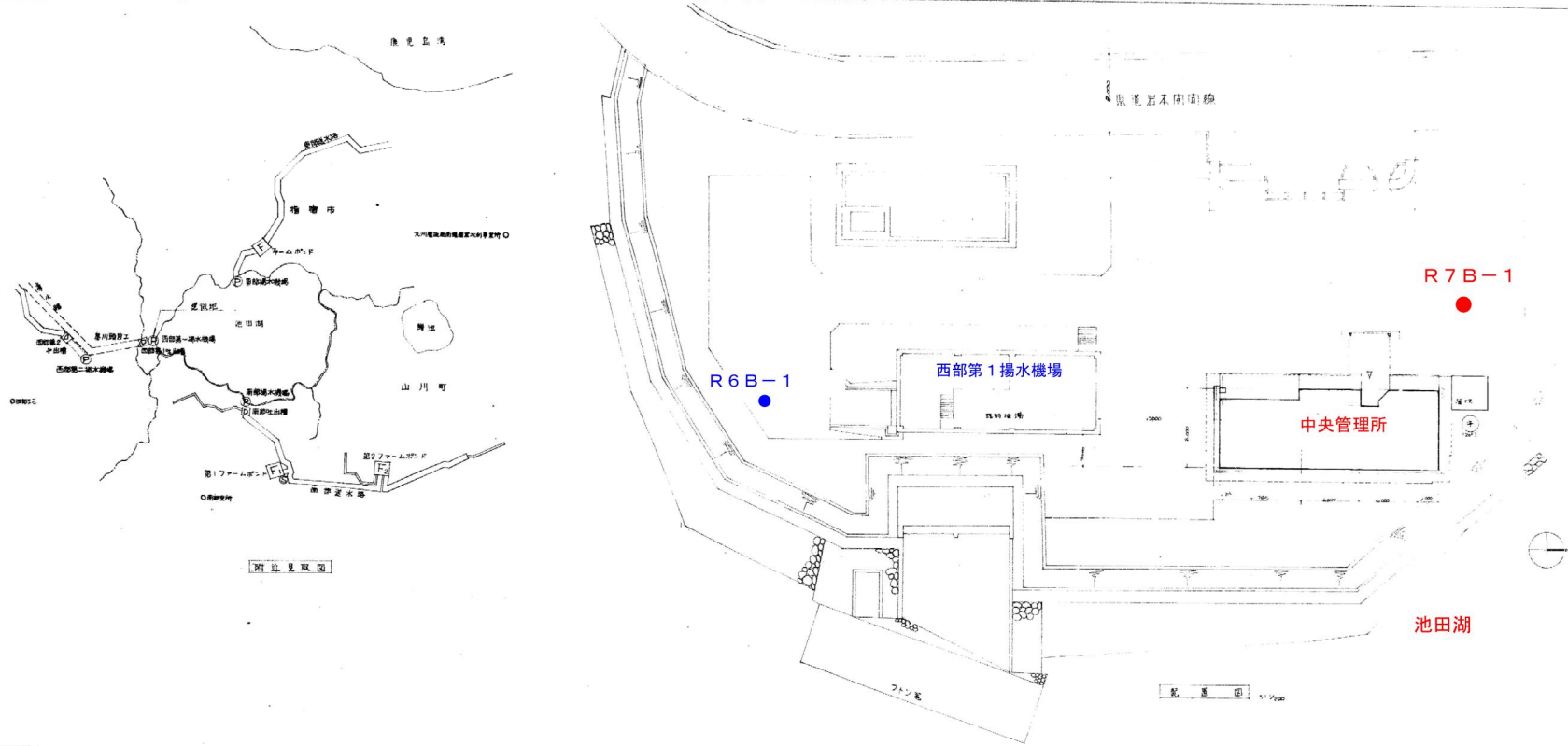
	合計 (km)	東部 (km)	南部 (km)	西部 (km)
総延長	95.4	12.6	19.8	63.0
整備対象	79.2	10.0	15.9	53.3
整備対象外	16.2	2.6	3.9	9.7



【耐震性能照査・耐震補強対策検討施設】
① 中央管理所、② 南部第1ファームポンド

業務名	令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 南薩地区施設耐震検討他業務		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	1
会社名			
事務(業)所	九州農政局南九州土地改良調査管理事務所		

中央管理所



所在地位置

【外部配置表】

種別	名称	内容
建物	機房	ポンプ機室
設備	ポンプ機	ポンプ機
電気	変圧機	変圧機
配管	配水管	配水管
その他	その他	その他

【面積表】

種別	面積
敷地面積	36000
建物面積	226
道路面積	148
その他	170
計	3800

【内部配置表】

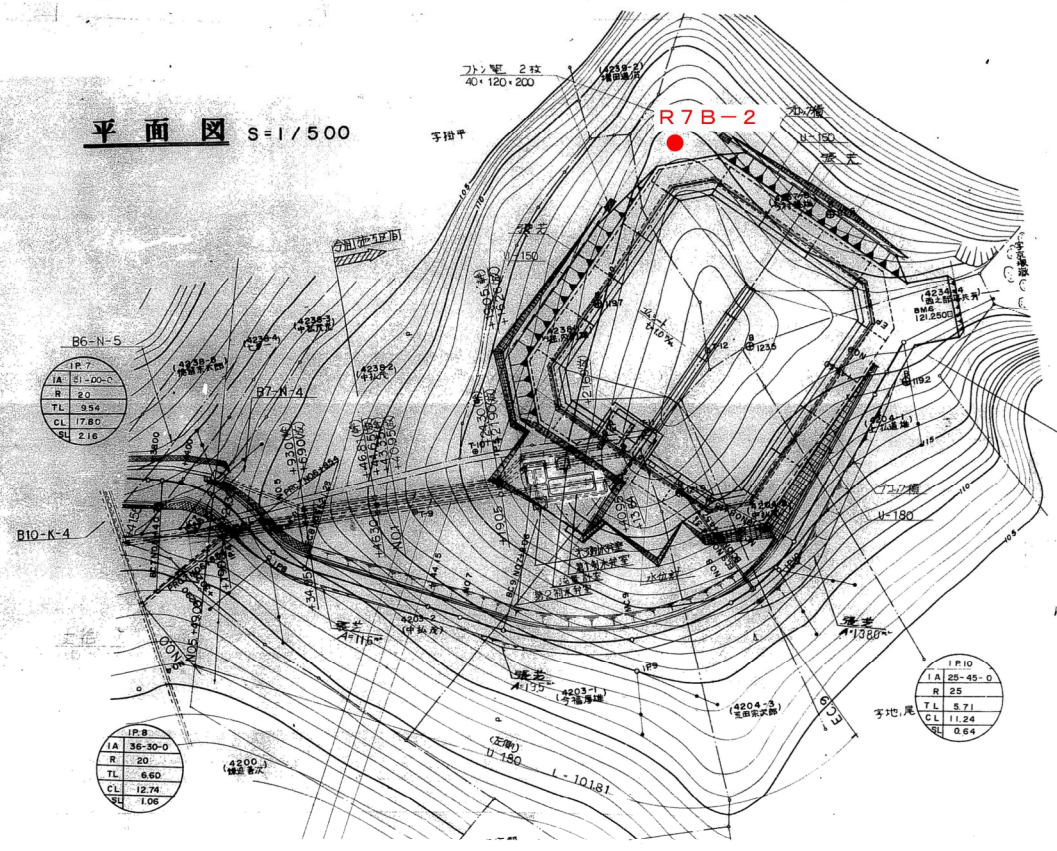
階	種別	名称	内容	
1	廊下	廊下	廊下	
	玄関	玄関	玄関	
	会議室	会議室	会議室	
	事務室	事務室	事務室	
	トイレ	トイレ	トイレ	
	エレベーター	エレベーター	エレベーター	
	機械室	機械室	機械室	
	倉庫	倉庫	倉庫	
	駐車場	駐車場	駐車場	
	その他	その他	その他	
	2	廊下	廊下	廊下
		玄関	玄関	玄関
		会議室	会議室	会議室
		事務室	事務室	事務室
		トイレ	トイレ	トイレ
エレベーター		エレベーター	エレベーター	
機械室		機械室	機械室	
倉庫		倉庫	倉庫	
駐車場		駐車場	駐車場	
その他		その他	その他	

令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
南薩地区施設耐震対策検討他業務

図面の発行	2024
図面の調査位置	2
発行	
発行	
発行	
発行	



平面図 S=1/500



B6-N-5

IP 7
IA 51-00-0
R 20
TL 9.54
CL 17.80
SU 2.16

IP 8

IA 56-30-0
R 20
TL 6.60
CL 12.74
SU 1.06

IP 10

IA 25-45-0
R 25
TL 5.71
CL 11.24
SU 0.64

フェームポイント
5700 L=4250m
朝陽町線(2号)福道小路
3000 L=4651m
排水管路
3000 L=4450m

フェームポイント本体は取入工のみ
フェームポイント基礎杭 205本

令和6年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
南薩地区施設耐震対策検討他業務

S=1/500

図面の名称	図面番号
南薩第1F.P.手 調査位置図	3
測量	昭和 年 月 日 終了
設計	
製図	原図 複写
事業所長	主管課長
次長	主管課係長